

がくどうほいく ふなばし

4 市連協だより
船橋市学童保育連絡協議会
(Tel/Fax) 047-433-9266

2004.10.16(土)発行
(住所) 船橋市南本町31-5
(ホームページ) homepage2.nifty.com/fghrk/

がくどうまつり
あそびにおいで!!

がくどうまつり

市連協主催の「第4回がくどうまつり」が11月14日(日)天沼公園で開催されます。

「がくどうまつり」は、現在の放課後ルーム事業が始まる前、民設・民営で運営されていた「学童保育クラブ」の父母会が、子どもと父母、指導員が「ベーゴマ」や「けん玉」など昔遊びなどで楽しく遊び、交流し、仲間の輪と連帯を強める目的で企画されてきたものです。

昨年の「第3回がくどうまつり」は、たくさんの遊びのコーナーや親子共演のバンド演奏、そして、カレーライスや焼き鳥などの模擬店も出て、約1000人の参加で成功しています。

今回の「がくどうまつり」でも楽しい企画を準備しています。

皆さん誘い合って参加しましょう。

第4回

がくどうまつり

11月14日(日)

11時から

天沼公園にて

増設に伴い新たな問題も

9月度市連協定例会開催される

9月17日(金)女性センターで9月度定例会が開催されました。
11月14日開催される「第4回がくどうまつり」を多くの父母・父母会の協力で成功させること、2004年度要望に対する市の回答内容(市連協ニュース第3号参照)について話し合い、各父母会から報告を受けて、交流をおこないました。

参加者からの主な報告を紹介します。

塚田: 増設工事に伴い、夏の暑い盛りに引越作業を行った。子ども達にも負担がかかるので、この時期の工事というのも検討することが必要では、増設後は避難口が1箇所増え、この間の運動の成果といえる。

法典: 増設されたが、学校の図書室との共用という形態、入所児童も多くなり様々な問題が出てきている。父母会で議論し、要望事項をまとめていきたい。

小栗原: 現在増設工事中。9月末に保護者会を開いてクラス分けをする。どんな形でクラス分けになって運営されていくのか不安もある。夏休み中は学校の和室を臨時に借上げて対応してきた。

海神: 最近不審者の情報が多い。コース毎に集団帰所をしてもらっているが、女の子だけの時もあり、何か良い方法がないだろうか。

葛飾: ルームの増設工事が完了し、2ルームに分かれての運営が始まった。父母会主催のキャンプは、あいにくの雨天であったが、体育館でゲームなどを行い盛り上がった。

南本町: 毎年開催している地域の「こどもまつり」は、昨年より多い約200人の参加があり非常に活気があった。

ほのぼの保育報告

子ども達、親同士の「きずな」が大いに深まった

～葛飾放課後ルーム父母会夏キャンプのとりくみ～

8月28日・29日の夏休み最後の土日に、1泊2日で茨城県のさしま少年自然の家に行ってきました。昨年同様バス2台、子ども・大人あわせて約100名の参加です。

今年はルームでの生活班を軸に班分けをしました。大人は自分の子どもとは必ず違った班に入るというルールで班に入ってもらいました。

1日目。台風16号の影響で朝から怪しい空模様。

今にも雨が降りそうな天気でした。

現地につくと早速班毎にわかれてオリエンテーリングを行いました。さしま少年自然の家は東京ドーム3個分の敷地があり、その中にある全部で12個のポストを地図を頼りに廻っていきます。うまくポストを見つけられる班もあれば、ポストを見つけられずにギブアップする班も。このレクレーションの中で子どもと、大人が名前を覚えあっています。

オリエンテーリングの後は、お弁当の時間です。この時は家族でお弁当を広げて和気合々と楽しみました。

午後は、みんなで夕飯のカレー作りです。各班に分かれて子どもたちが材料を切ったり、お米を洗ったりします。まきを運んでくるのも子どもたちの係りです。他の班の出来が気になりながらも「やっぱり自分で作ったカレーが1番」とあっという間に食べてしまいました。

夕飯の後、お風呂に入ってからこのキャンプ最大のイベント、キャンプファイヤーです。台風16号の影響で雨が降りそうな天気でしたが、みんなの願いが通じたのか何とか雨が降らずできました。火の神を3年生が演じ、木の道具を使って火を起こし、それが大きなキャンプファイヤーになるのは壮観でした。火が燃え上がる中、各班の3年生が考えたゲームをしたり、クイズをしたりして、みんなで楽しい時間を過ごしました。本当に盛りだくさんな1日でした。

2日目は朝からあいにくの雨模様。

朝一番でプラネタリウムを見たあとは外のグラウンドで行うはずだった「かつしかゆうやけオリンピック」を急遽体育館に場所を移し、班対抗のゲームを行いました。このゲームは4年生以上の子どもたちが企画してくれました。

ゲームは「じゃんけんサッカー」と「ドッジボール」。子どもはもちろん、大人も楽しく過ごしました。最後は1位から3位の班に指導員が作ってくれたメダルが授与されました。

引率して下さった保護者の方、指導員の協力で今年も無事にキャンプを終えることができました。キャンプを通して子どもたちや大人たちが今まで以上に親密になれたと思っています。また、こうした活動を続けていくことで子どもたちがルームでもっともっと楽しく過ごせるようになればと思っています。

来年も今年同様楽しいキャンプができますように！！

11月号に葛飾放課後ルームの様子が紹介されます。

全国学童保育研究集会(10月23日 大阪)では、宮本放課後ルームの秋元さんが父母会活動について報告され、後日記事として掲載されます。

この機会にぜひ、定期購読を！！

働きながら子育てしている皆さんへ

月刊「学童ほいく」を お読みください

働きながらの子育て、各地の学童ほいくのようすなど記事がいっぱいつまっています。

毎月15日

発売定価330円

購読ご希望の方は、市連協ホームページからメールでご連絡を。